

HUVEC 細胞 ACE 活性阻害試験

ヒト臍帯静脈血管内皮細胞(HUVEC)を用い、アンジオテンシ I から II への変換を通して血圧上昇に働く酵素 ACE(アンジオテンシン変換酵素)に対する作用を調べます。

試験方法

HUVEC をホルボールエステルで刺激し、ACE を発現させます。HUVEC 細胞由来の ACE と、基質 (Benzoyl-Gly-His-Leu) の酵素分解産物である His-Leu を蛍光誘導体化し、蛍光強度を測定致します。未処置対照の蛍光強度を 100 % とした相対値から ACE 活性を算出致します。

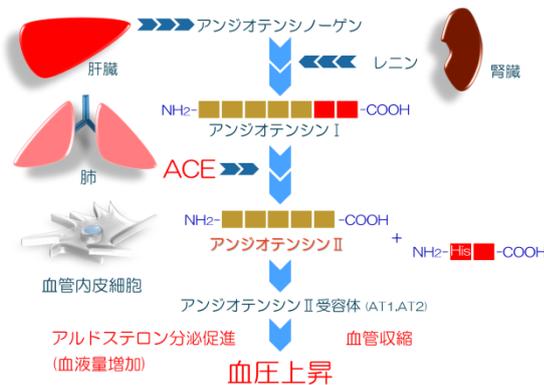


図-1 血圧とアンジオテンシン

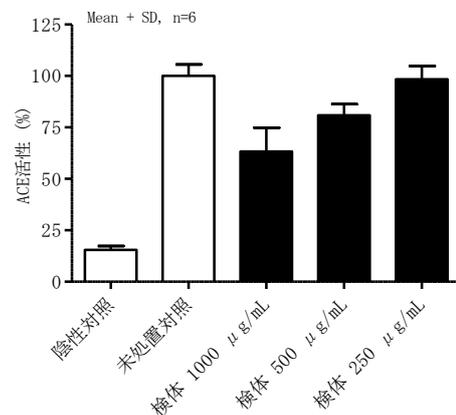


図-2 試験結果例

検体必要量

必要量 : 約 10 g (10 g 未満の場合はお問い合わせください。)

注意点

水に不溶の検体は試験をお受け出来ない場合がございます。また、いずれも検体数や検体の性状などにより変動致しますので、まずはお問い合わせください。

試験設計など、詳細につきましてもお気軽にご相談ください。